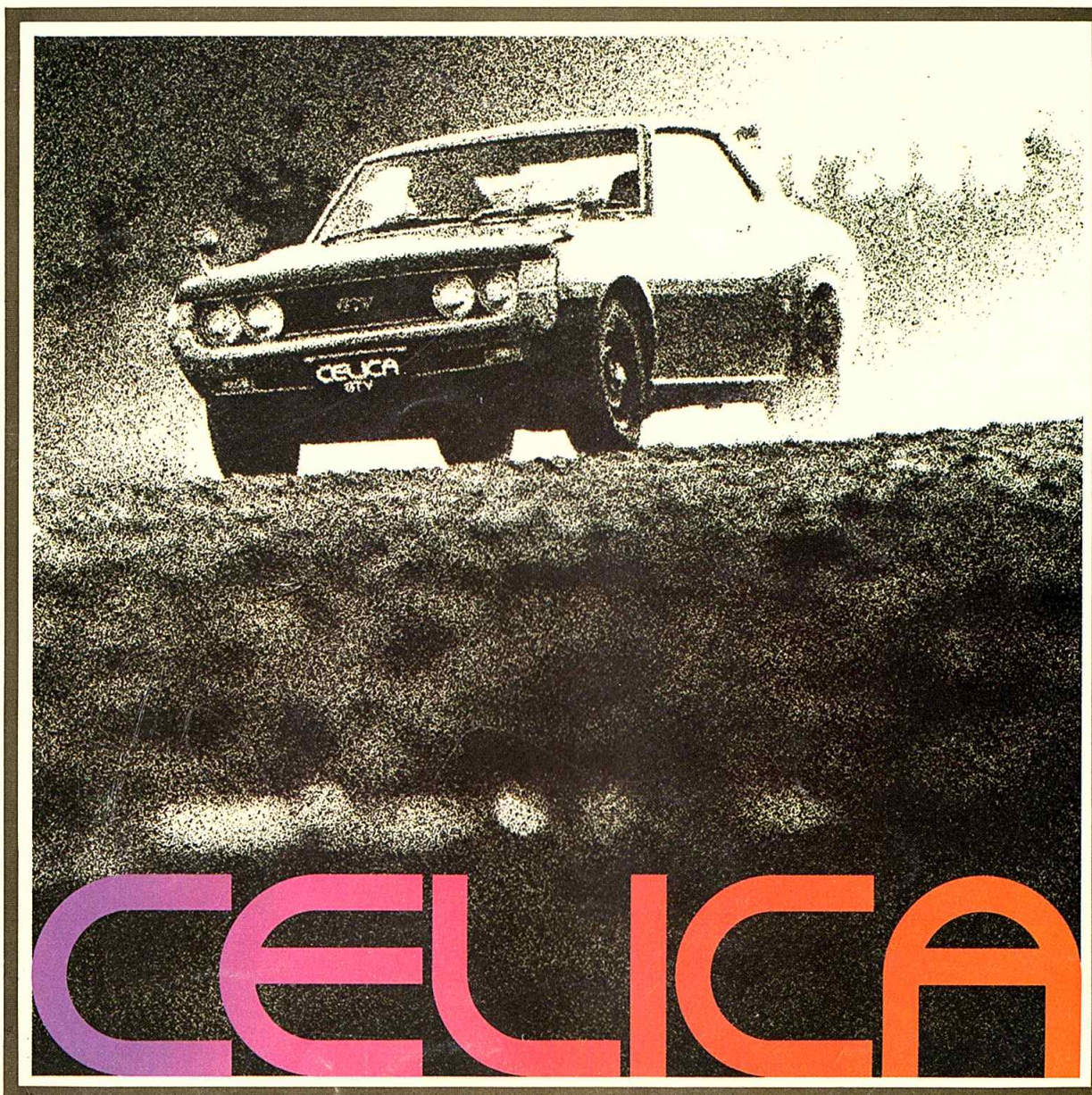




CELICA



CELICA, THE

現代を一步も、二歩もリードするセリカ……

セリカの“スペシャルティ”とは……

いままでの車に飽きたらなかった人々から圧倒的な支持を博したセリカ。セダンの変り種ではない独創的なボデーシルエット…すばらしい高速安定性を生み出す機能美の妙です。性能はあくまでもホットに、しかも高速ツーリングからタウン走行までビギナーにも操れる扱いやすさを持ち、そのうえ、

高級セダンに匹敵する豊かな居住空間を備えている…この夢のようなぜいたくな願望をセリカは見事にかなえています。現代人が待っていたNOWな感覚のパーソナルカー、それが“スペシャルティカー”セリカです。

走りに徹した1600GTV、精悍なデビュー！1600GTV。Vは勝利のイニシャル。セリカに加わった鮮烈な個性です。DOHC1588cc115psエンジン。5段ミッション。超偏平・高速ラジアル(185/70HR-13)をはき、専用設計のハードサスペンションを装着した本格派です。サーキットの興奮をそのままに、男くさをまきちらすGTV…セリカのスポーツ性の極限です。

この新しいライバルGTVを迎えるとともにセリカの全車も新たな装いで登場。エパボ(燃料蒸発ガス排出抑制)装置、ホット・エア・インテーク(^{GT}_{GTV}除く)、セフティキーロックを備えるなど、内・外装、安全・公害対策ともに、意欲的な“スペシャルティアップ”を図りました。

SPECIALTY

……その新たな全貌をお確かめください

ますます充実、選択幅を拡げたフルチョイスセリカのスペシャルティ性を裏づけるもう一つの大きな秘密が、すでにおなじみの“フルチョイス・システム”です。このたび選択範囲がさらに拡大…新車種GTV、2つの新エンジン（1500ccツインキャブ・DOHCそれぞれにレギュラーガソリン仕様）、すべてシックなトーンに変わった10色のボデーカラーなどの追加で、セリカになかった新し

い個性の分野がひらけました。この新フルチョイスの全貌は、見開きページにおさめられています。インテリアで、エクステリアで、エンジンで、ミッションで、ボデーカラーで、そして豊富なオプション類で、ご予算・お好みに応じて、あなただけのセリカをじっくりとご検討ください。

アドバイス・セレクションのセリカも用意。あらかじめトヨタが厳選した“アドバイスセレクション”のセリカも多数用意しています。スポーツライクなセリカ、デラックスな遠出をかなえるセリカなどタイプ別にとりそろえた、トヨタからの「おすすめ仕様」です。どうぞお気軽にご相談ください。

セリカ・フルチョイス・システム早見表

エンジン	トランスミッション	エクステリア(外装)				インテリア(内装)									
		E	L	S	GTV	ベージュ	ブラック	ダークウッド	カスターム	カスタームS	カスタームW	G	T	V	
1407cc	4段フロア	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
	5段フロア	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
1588cc	4段フロア	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
	5段フロア	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
1588cc	3速トヨグライド	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
	4段フロア	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
ツインキャブ*	5段フロア	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
	3速トヨグライド	○	○	○		○	○	○	○	○	○				
DOHC1588cc*	5段フロア				○									専用	専用

*にはレギュラーガソリン仕様とプレミアム仕様の2種類のエンジンを用意。

内装関係比較表

	ベーシック	ベーシックS	デラックス	デラックスS	デラックスSW	カスタム	カスタムS	カスタムSW	GT	GTV
●シート&ドア周辺										
シート表張り	普通レザー	普通レザー	通気性発泡レザー	通気性発泡レザー	通気性発泡レザー	ファブリック	ファブリック	ファブリック	ニットテーパー	ニットテーパー
前2座席スライド調整	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
前2座席リクライニング調整	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
カーテシランプ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アームレスト(前席左右)	×	×	×	×	×	△	△	△	○	×
パワーウィンドウ	吊り	吊り	吊り	吊り	吊り	吊り	吊り	吊り	成型	成型
天井										
●計器盤周辺										
タコメーター	黒	黒	黒	黒	木目	ダークグレー	ダークグレー	木目	オフブラック	オフブラック
メーターランプの照度調節装置	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
電流計・油圧計	ランプ式	ゲージ式	ランプ式	ゲージ式	ゲージ式	ランプ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式
シガレットライター	△	△	○	○	○	○	○	○	×	○
ノブ照明つきスイッチ(フロント)	△	△	△	△	△	△	△	△	○	△
AM/FMラジオ	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
AMラジオ	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒーター(強制換気装置つき)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
ヒーターコントロールランプ	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
サイド・ベンチレーター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フロントベンチレーター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グローブボックス	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
グローブボックスランプ	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
アンダートレイ	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
●ステアリング周辺										
セフティ・キロック	黒	黒	黒	黒	木目	黒	黒	木目	黒・本皮巻き	黒・本皮巻き
ステアリングスポーク	3本	3本	3本	3本	3本・丸模様	3本	3本	3本・丸模様	3本・丸模様	3本・丸模様
ステアリングホイール	黒	黒	黒	黒	木目	黒	黒	木目	黒・本皮巻き	黒・本皮巻き
●コンソールボックス周辺										
シフトレバー	黒	黒	黒	黒	木目	黒	黒	木目	黒・本皮巻き	黒・本皮巻き
コンソールボックス	小型/黒	小型/黒	小型/黒	小型/黒	小型/黒	大型/グレー	大型/グレー	大型/木目	大型/ダークグレー	大型/ダークグレー
三針時計(タイムリングつき)	△	△	△	△	△	×	×	×	×	○
油温計	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
灰皿(前・後席)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
●安全対策										
シートベルト格納ボックス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ヘッドレスト(前2座席)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3点式シートベルト(前2座席)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ワイパー	平板アーム式	スケルトンタイプ	平板アーム式	スケルトンタイプ	スケルトンタイプ	平板アーム式	スケルトンタイプ	スケルトンタイプ	スケルトンタイプ	スケルトンタイプ
電動ウォッシャー	運動席のみ	運動席のみ	前2座席	前2座席	前2座席	前2座席	前2座席	前2座席	前2座席	前2座席
サンバイザー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
脱着式ミラー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
防眩ミラー(昼夜切替式)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
追越し合図灯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
駐車灯(3段階切替式)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
非常点滅表示灯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スイッチアース式ヒューズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発炎筒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

シャーシ関係比較表

	400	1600	1800	1600(GT)	1600(DTV)
標準装備	△	△	△	○	○
オプション	△	△	△	○	○
△取りつけ不可能					
リミテッドスリッパ・デフ	×	×	×	×	×
タイヤ	標準(チューブレ)	標準(チューブレ)	標準(チューブレ)	標準(チューブレ)	標準(チューブレ)
プロペラシャフト	1本	1本	2分割	2分割	2分割
マスタースリンダー	○	○	○	○	○
マスターステアリング	○	○	○	○	○
後輪ブレーキの自動調整装置	○	○	○	○	○
後輪ブレーキのバルブ	○	○	○	○	○
前輪ディスクブレーキ	○	○	○	○	○
衝撃吸収ハンドル	△	△	△	△	△

外装関係比較表

	ET	LT	ST	GT	GTV
リア・ウィンドウガラス	強化	強化(淡青色)	強化(淡青色)	強化(淡青色)	強化(淡青色)
ウィンドシールドガラス	部分強化	部分強化(淡青色)	部分強化(淡青色)	部分強化(淡青色)	部分強化(淡青色)
ホイールオーニングモーター	×	×	×	×	×
ロッカーモーター	×	×	×	×	×
ベルトモーター	×	×	×	×	×
フード・トップモーター	×	×	×	×	×
グリル・オーニングモーター	×	×	×	×	×
アウトサイドミラー(可倒式)	×	×	×	×	×
エア・スクープ	×	×	×	×	×
ボディ・サイドストライプ	×	×	×	×	×
ET	×	×	×	×	×
LT	×	×	×	×	×
ST	×	×	×	×	×
GT	×	×	×	×	×
GTV	×	×	×	×	×

このページを開いて参照しながら、カタログをご覧ください。

★ホイールキャップ、フロントグリルはそれぞれ専用デザインです

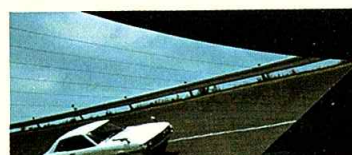
EXTERIOR OPTION



エラストマ・カラーバンパー



レザーテップ

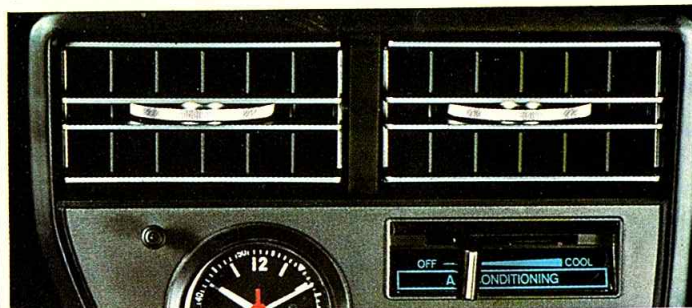


熱線入りリヤウインドウ

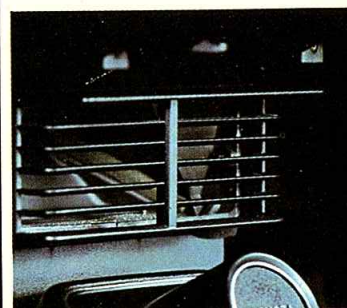
	ET	LT	ST	GT	GTV
エラストマ・カラーバンパー			△	△	
レザーテップ			△	△	△
熱線入りリヤウインドウ			△	△	○
エア・スポイラー (デラーオプション)	△	△	△	△	△

○=標準 △=オプション
レザーテップは白、赤、黒の3色です。

INTERIOR OPTION



カーエアコン



ヒーター



タイムリングつき三針時計



昼夜切替式防眩ミラー



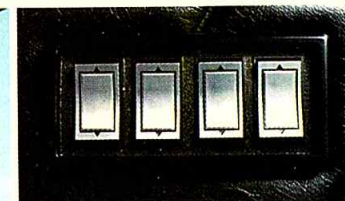
AMラジオ



AM/FMラジオ



カーステレオ

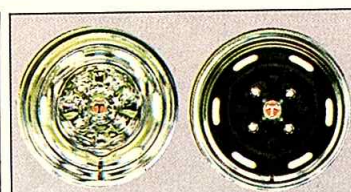


パワーウインドウ

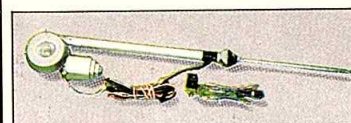
	ベーシック (S&SW)	デラックス (S, SW &SW)	カスタム (S, SW &SW)	GT	GTV
タイムリング つき三針時計	△	△	○	○	○
カーエアコン	△	△	△	△	△
昼夜切替式 防眩ミラー	△	△	○	○	○
カーステレオ	△	△	△	△	△
パワー ウインドウ			△	○	
AM/FM ラジオ		△	△	○	△
AMラジオ	△	○	○		○
ヒーター	△	○	○	○	○

○=標準 △=オプション

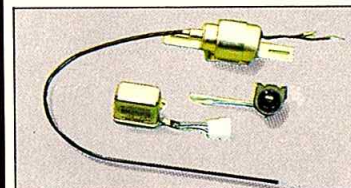
DEALER OPTION



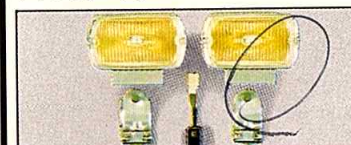
ホイールキャップ



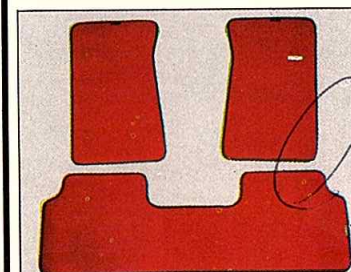
オートアンテナ



トランクオープナー



フォグランプ



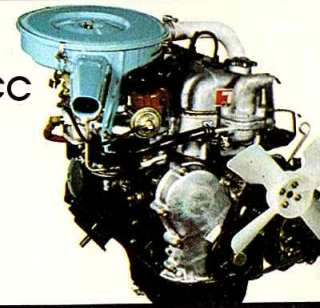
カーマット

●その他、アクセサリ類を豊富に用意しています。
詳しくは販売店へご相談ください。

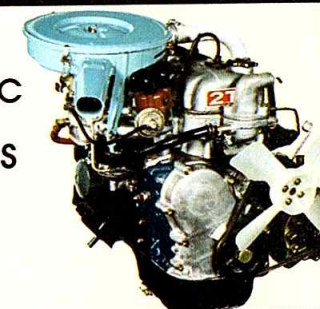
フルチョイスの一覧です。あなたにピッ

ENGINE

1407cc
86ps

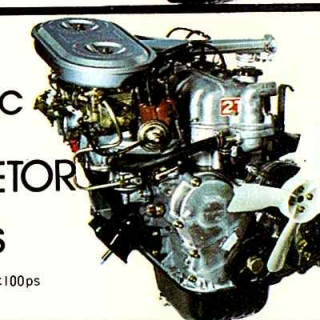


1588cc
100ps



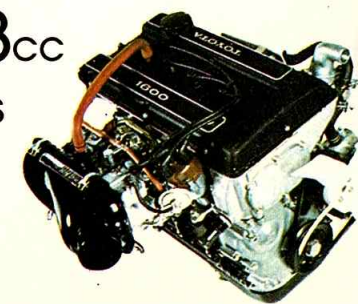
1588cc
TWIN-
CARBURETOR
105ps

レギュラーガソリン仕様は100ps



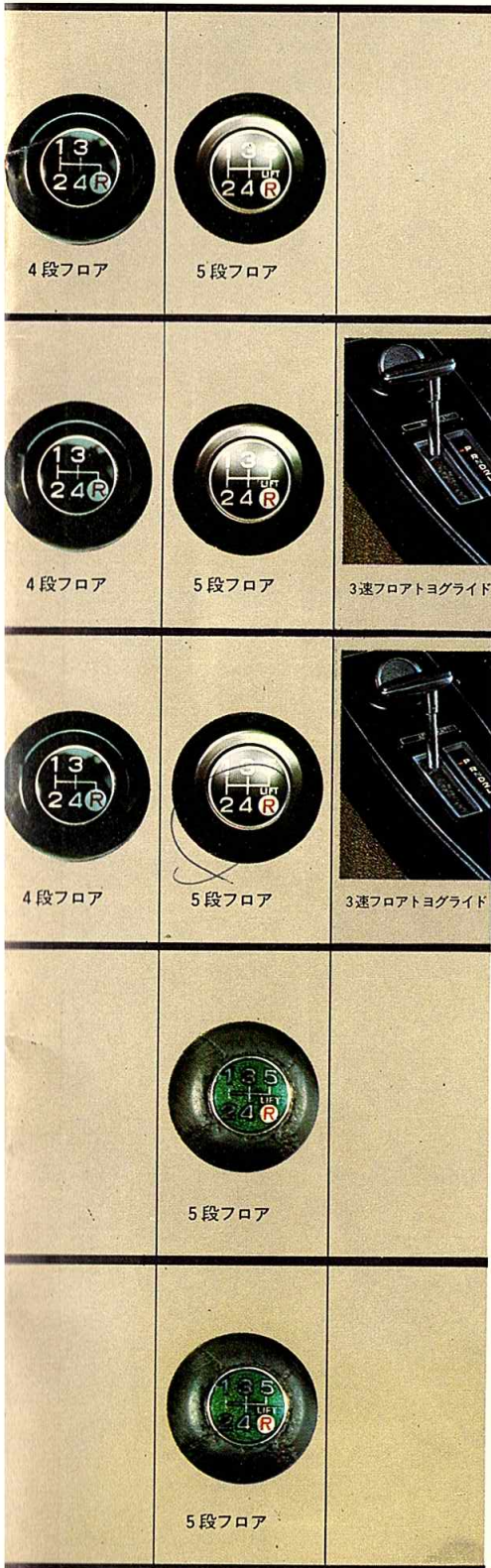
DOHC
1588cc
115ps

レギュラーガソリン
仕様は110ps



リノセリカをつくってください。

TRANSMISSION

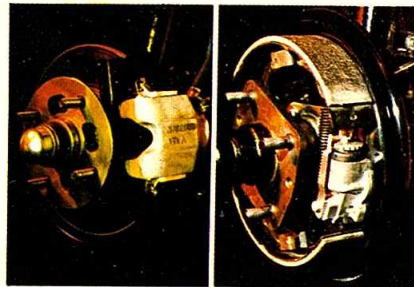


TIRE & BRAKE



タイヤ	標準タイヤ		偏平タイヤ										ラジアル	
	5.60-13	5.60-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	165 SR	165 HR
エンジン	5.60-13	5.60-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	6.45-13	165 SR	165 HR
1400	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
1600	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
1600 ツインキャブ			①	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
1600DOHC				○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

○=標準 △=オプション
①北海道地区標準
②北海道地区オプション



前輪ディスクブレーキ 前輪ドラムブレーキ
1407ccエンジン搭載用のフロントはドラム。
(詳しくはシャシー関係比較表を参照ください)

EXTERIOR COLOR

ホワイト・スピリット

ダッシング・イエロー

カジュアル・ターコイズM

ロンサム・ブルー

シビリアン・レッドM

ファンシー・ゴールドM

マンリー・ブラウンHM

ソール・オリーブ

ジェントル・ベージュM

ソシアル・シルバーM

INTERIOR COLOR EXTERIOR

アイボリー

オリーブブラウン

ブラック

オリーブブラウン(カスタム)

ET



LT



ST



GT



GTV



	エクステリア					インテリア		
	ET	LT	ST	GT	GTV	GT・GTV以外	GT	GTV
ホワイト・スピリット	○	○	○	○	○	ブラック		
ダッシング・イエロー	○	○	○	○	○	or オリーブブラウン		
カジュアル・ターコイズM	○	○	○	○	○	ブラック		
ロンサム・ブルー	○	○	○	○	○	or アイボリー		
シビリアン・レッドM	○	○	○	○	○	アイボリー	ブラック	ブラック
ファンシー・ゴールドM	○	○	○	○	○	ブラックor オリーブブラウン		
マンリー・ブラウンHM	○	○	○	○	○	ブラック		
ソール・オリーブ	○	○	○	○	○	or アイボリー		
ジェントル・ベージュM	○	○	○	○	○	ブラックor オリーブブラウン		
ソシアル・シルバーM	○	○	○	○	○	ブラック		

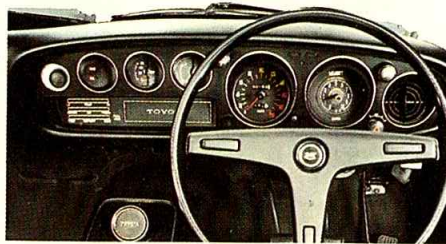
E=エラストマ・カラーバンパーがオプションでつきます。
ボデーカラーは印刷のため実際の色と多少ちがう場合があります。

INTERIOR

BASIC



ベーシック



ベーシック



ベーシックS

DELUXE



デラックス



デラックス



デラックスS

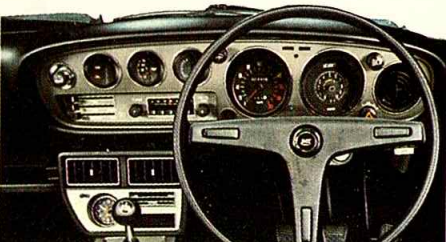


デラックスSW

CUSTOM



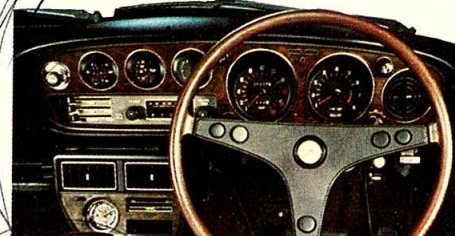
カスタム



カスタム



カスタムS



カスタムSW

GT

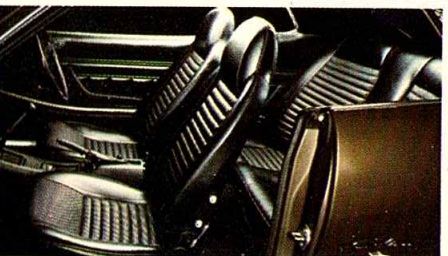


GT



GT

GTV



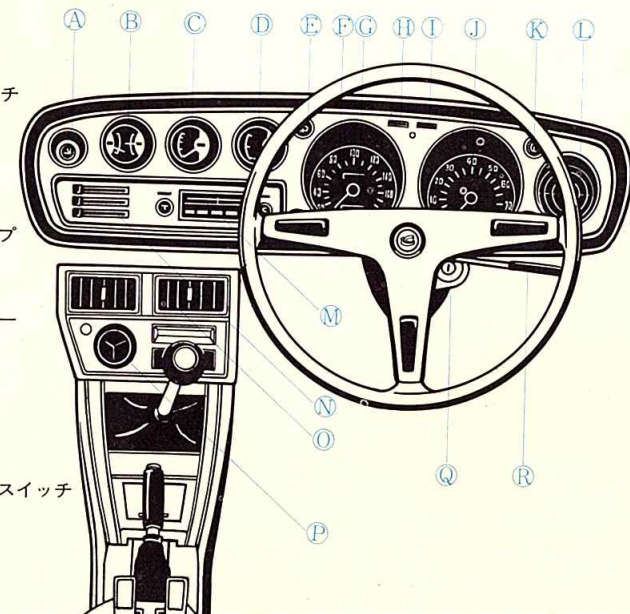
GTV



GTV

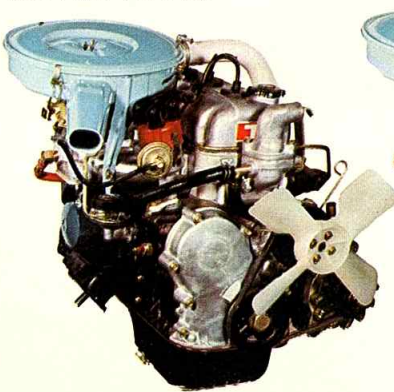
- ① シガレット・ライター
- ② 電流計・油圧計
- ③ 水温計
- ④ 燃料計
- ⑤ ワイパー/ウォッシャースイッチ
- ⑥ スピードメーター
- ⑦ トリップメーター
- ⑧ ターンシグナル・インジケータランプ
- ⑨ ハイビームインジケータランプ
- ⑩ タコメーター
- ⑪ ライティング・スイッチ
- ⑫ サイドベンチレーター・ルーバー
- ⑬ AMラジオ
- ⑭ ヒーターコントロールレバー
- ⑮ ブーストベンチレーション (またはエアコン) 吹出口
- ⑯ 時計
- ⑰ イグニッション/スターター・スイッチ
- ⑱ セフティキーロック
- ⑲ ターンシグナル/ディママー
- ⑳ ヘッドランプ・ホーン・レバー

図はインテリア・カスタムS

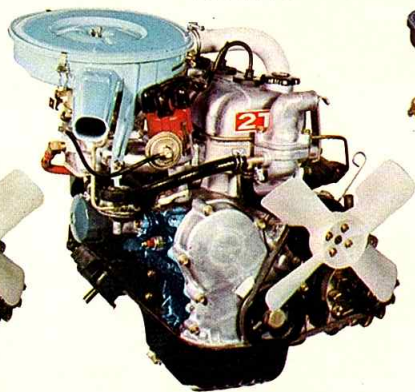


4+2 Types of Engine

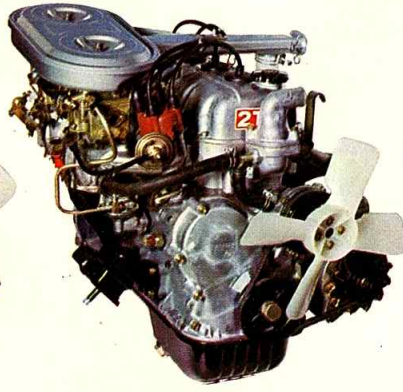
エンジン6、ミッション3=選択自在のパワーユニット
1407cc86馬力、1588cc100馬力、1588ccツインキャブ
105馬力の3種のOHV。それに加えGT・GTV専用
のDOHC1588cc115馬力。…この4つの強心臓が生む
強大なパワーがセリカを疾風のように駆りたてます。
新たに2つのレギュラーガソリン仕様（DOHC1588cc
110馬力、1588cc(ツイン)100馬力）が追加され、エンジン
タイプは計6種。パワーユニットの選択範囲がさらに
大きく拡がりました。



1407cc86ps

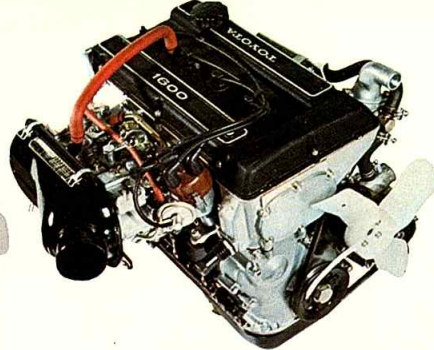


1588cc100ps



1588cc(TWIN-CARBURETOR)105ps

レギュラーガソリン仕様は100ps



DOHC1588cc115ps

レギュラーガソリン仕様は110ps

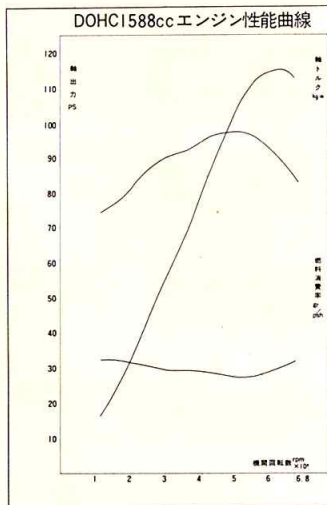
ダブルロッカーシャフト採用の画期的なOHV

GT・GTVを除くセリカに搭載のOHVシリーズは、
いずれも「OHVの革新」と評されるトヨタの傑作エン
ジンです。動弁機構にダブルロッカーシャフトを採用、

さらに完全燃
焼を追求した
クロスフロー
タイプの半球
型燃焼室、セ
ンタースパ
ークプラグな
どのハイメカ
ニズムを結集。

OHVのサー
ビス性の良さ
に、DOHCの
高回転・高効

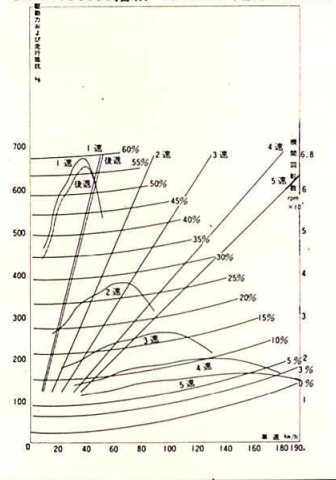
率の長所をプラスさせた画期的な設計。燃焼効率が
高く、全回転域で高いトルク水準を示します。OHV
でありながらDOHCなみのハイパワー・ハイレスポ
ンスを発揮すると、にわかに脚光を浴びています。



GT・GTVに搭載した強心臓・DOHC1588cc

1600GT・GTVのみの専用エンジン。ダブル・オーバ
ーヘッドカムシャフトを採用、ソレックス・サイドドラフト
型キャブレター（40PHH）を2連装着。高回転域での出

DOHC1588cc搭載・1600GTV走行性能曲線



力向上をねら
った高性能エ
ンジンです。
すばやい立ち
上がり。高速
回転域での圧
倒的なノビの
よさ。しかも
低速回転域で
もおどろくほ
どのネバリ強
い特性を持っ
ており、タウ
ン走行も実に気軽にこなすことができます。最高出力
115ps/6,400rpm、最大トルク14.5kg-m/5,200rpm。レッド
ゾーンは7,000rpmからと余裕あるエンジン特性を発揮。
（レギュラーガソリン仕様も用意してあります）

DOHCの母体となったOHV—そのハイメカニズム

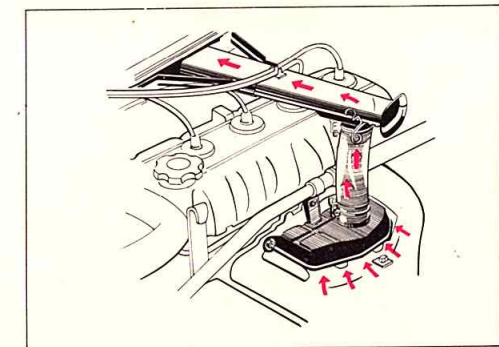
●ダブルロッカーシャフト…吸気用と排気用をそれぞ
れ独立。バルブ作動が正確。高速回転に優れた追従
性を発揮します。

●クロスフロー・タイプの吸排気機構…吸排気弁を
V型に配置。燃焼室中のガスの流れをごく自然にし
て、抵抗を少なくしました。スムーズな出力向上を促
します。インテークマニホールドは温水加熱式。排気
は干渉の少ないデュアル・エキゾースト・システム。

●燃焼効率を高める半球型の燃焼室、そして吸排気
弁の中間に配したセンタースパークプラグ。



アイシング（氷結現象）防止のホット・エア・インテーク
エキゾーストマニホールドの熱を利用して、熱い空気
をキャブレターに送り込みます。必要時にはレバーを
切り換えるだけでOK。GT・GTV以外に標準装備。

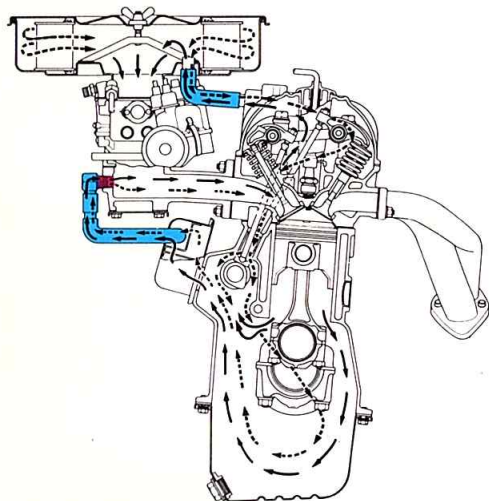


熱いパワーの手ごたえがたまらない。

PCVバルブつきブローバイガス還元装置

ブローバイガスが大気中へ流出するのを防ぐため、PCVバルブで流量調整しながら吸入系統へ送り込み再燃焼させます。全車に標準装備です。

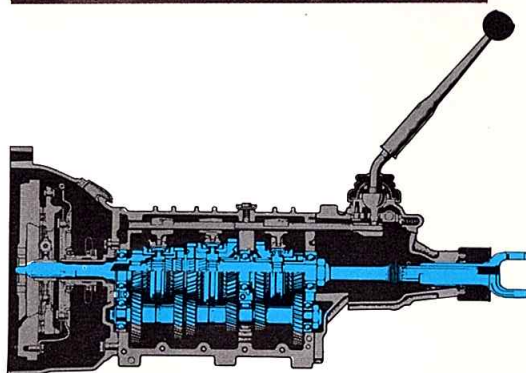
- ➡ブローバイガス
- ⇨フレッシュエア
- PCVバルブ



エバポ（燃料蒸発ガス排出抑止）装置

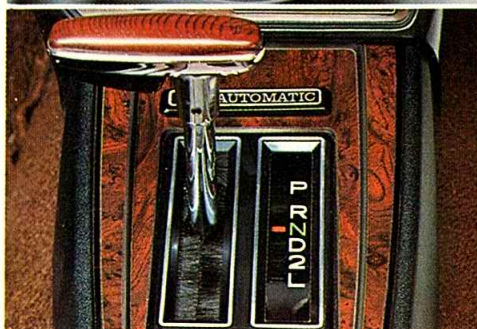
燃料タンク内で自然に蒸発したガソリンに含まれる炭化水素(HC)が、外へ出て大気を汚染するのを防ぐ装置——セリカの全車種に取りつけられました。蒸発したガスをエンジン停止時にチャコール・キャニスターが吸収・浄化。エンジンが作動すると、エンジン内部に導入して燃焼させます。

3 Types of Transmission



テクニックのサエも鮮やか—3種のミッション

強大なパワーを自在に駆使するトランスミッション。ミッションケースは軽量で放熱性のよいアルミダイキャスト製。強力なシンクロ、大口径のクラッチが、セリカ独特の滑らかなシフト感覚を呼び起こします。4段・5段フロアの他に、3速フロアトヨグライドを用意。



5速時代の先鞭をつけた5段ミッション

セリカのどのエンジンにも5段ミッションを装備することができます。もちろんGT・GTVには標準装備。たくみなギヤ・セッティング。すぐれたファイナルギヤレシオとあいまって、すばらしい加速性能を発揮。しかも各ギヤの守備範囲が広く、だれでも気軽に操作することができます。5速目は0.861のオーバートップ。エンジン回転数をおさえ、静かで経済的な高速クルージングを満喫していただけます。万一の操作ミスを考慮して、5段ミッションのリバースギヤは、シフトレバーを一度上に持ちあげ(LIFT) なければ入らない設計になっています。GT・GTVのシフトノブは本格的な革巻きです(写真上段)。

スムーズな走行感覚を生む4段ミッション

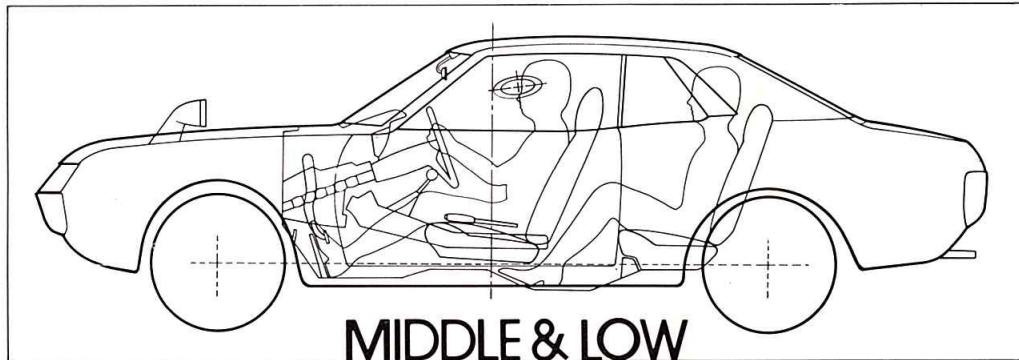
5段と同じダイレクト方式のショートストローク型。カシッ、と決まる確かなシフトフィーリングがたまらない魅力です。扱いやすいクロスレシオ。低速から高速までパワーをフルに使いこなせます。

スポーティなオートマチック、3速トヨグライド

3速切り換えのフロアタイプ。操作の手軽なイーゼードライブを楽しみつつ、とてもオートマチックとは思えない、スポーティな走りっぷりを見せてくれます。強力なエンジン・ブレーキも魅力です。

“人車一体”の操縦フィーリングを生み出すセリカ

セリカに乗ると知らぬ間にテクニックが上達している…そんな声がよく聞かれます。セリカが人と車との一体感の追求から生まれた車であることを考えればそれは当然の結果とも言えます。ドライバーの肉体が、感覚が、車とひとつづきに結ばれたかのような絶妙なコントロールを堪能できるセリカ。これこそ、セリカがスペシャルティカーであるゆえんです。



ミドル&ロー(MIDDLE & LOW)運転席

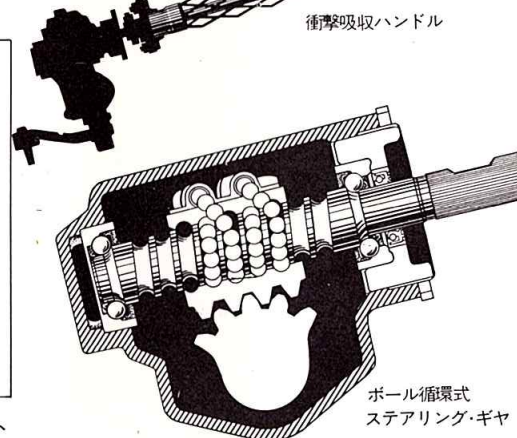
セリカのスペシャルティ性の真骨頂がここにうかがえます。“人車一体”の操縦フィーリングを生み出すセリカ独自のポイントが、このミドル&ローの運転席。シートが前後アクスルのほぼ中央に低くセットされ、急コーナリング、急制動時でも、レーシングカー並みの安定した走行フィーリングが味わえます。重心位置が低く、重心移動が最も小さくてすむので、ドライバーの身体はつねにしっかりとホールドされます。

セリカのすぐれた走行性能は、モーターレースにも熱い旋風をまき起こしました。走るたびにレコードを書きかえ、勝利を重ねるセリカ。その秘密は美しいボデーに隠された精緻なメカ…サスペンション、ステアリング、ブレーキなどセリカの高度なハイメカニズムが、それぞれ見事なまでに緊密な関連性を持っているのです。セリカはいわば“トータル・バランス・カー”…あらゆる点で折り紙をつけられる車です。

また、深く、しずみ込むようなミドル&ロー運転席は、バケットタイプのシートとあいまって、ドライバーにやすらぎを与え、心理的安定をもたらします。ストレッチ・アームの体勢をとり、首だけだして走る…これがセリカを操る標準の運転方法。はじめはなんとなく不安でも、ひとたびなれるともう高いシートでは落ちつかないようになります。フロントのパノラミックウインドウ、左右のフルオープンウインドウで、前方側の視界も十分です。

シャープに決まるボール循環式ステアリング

セリカを自分の身体をあやつるように思いのままに駆け立てられる秘密はステアリング機構にもあります。ステアリング・ギヤは切れあじがシャープで操作性のよいボール循環式。ギヤ比18.1。低速では軽く、高速になると安定した操縦性が

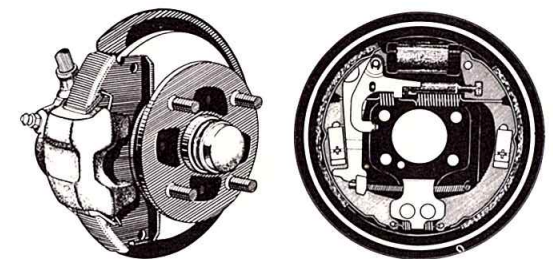


えられるという、きわめてフレキシブルな特性を持っています。また新登場のGTVは18.0~20.5のバリエーションを採用。ハイテクニックに即座に呼応できるよう、すぐれた操作性を持たせています。急旋回・急なハンドリングでも、ロードホールディングの確かなセリカの車体は、実に素直に追従します。衝撃吸収ハンドルはGT・GTVに標準装備。他の全車にはオプション設定です。

ブースター(真空倍力装置)もついた強力ブレーキ

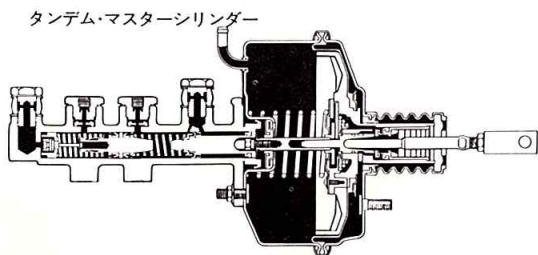
高速性能が豊かなセリカには、それに見合った確実なブレーキ・システムが要求されます。足の速いセリカのブレーキは強力そのもの。

1588ccエンジン搭載車は、フロントにブースターのついたディスクを採用。軽い踏力で確実な制動効果がえられます。ディスク径が大きく、放熱性がよいので、高速で激しく使ってもフェードしにくく、冠水にも強く、制動力は安定。しかも自動調整装置(オートアジャスター)を組み込んであるため、片効きを防ぎ、左右の制動力を均等に保ちます。



前輪ディスクブレーキ 自動調整装置つき後輪ドラムブレーキ
リアブレーキは自動調整装置のついたリーディング・トレーリング式ドラム。ブレーキの油圧回路にPバルブ(プロポーションングバルブ)を設け、急制動時の後輪ロックを防ぎ、車体の安定性を確保しています。油圧系統は、タンデム・マスターシリンダーにより、前輪用と後輪用とを全く分離独立させた2系統式で

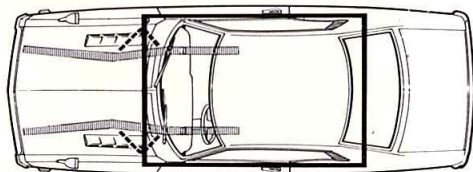
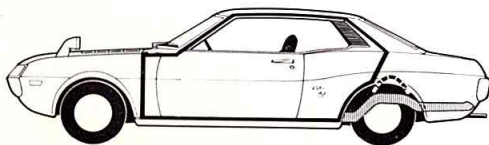
これがその“specialty mechanism”



タンデム・マスターシリンダー

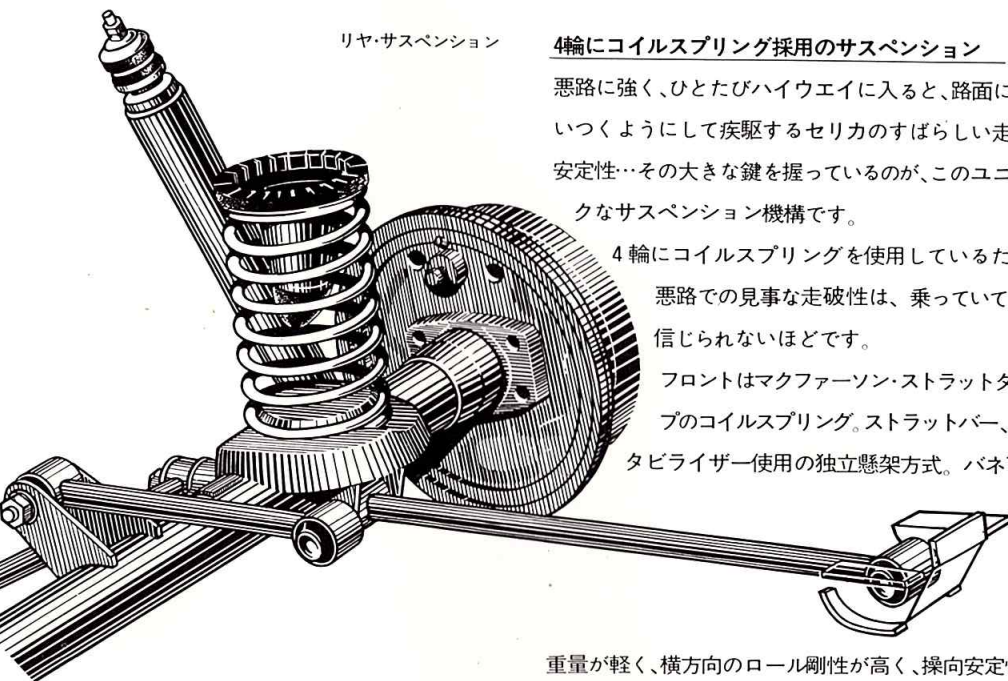
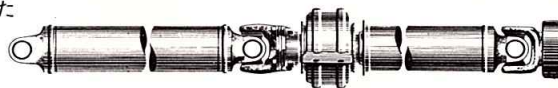
万一、片方が破損するようなことがあっても、もう片方で制動力を確保できるシステムです。なお、ブレーキパイプは床下トンネル内上部を通し、飛び石などによる損傷を未然に防いでいます。

1407ccエンジン搭載車には、前後ともドラム式を採用。(オプションについては見開きページシャシー表を参照)



ユニット・コンストラクションの衝撃吸収ボデー

万一の衝突時に乗員の安全を守るため、車室内の剛性を高め、ボデー前後で衝撃エネルギーを吸収するように特別の設計がなされています。また歩行者を守るためバンパーはボデーに組み込み式としました。



リヤ・サスペンション

4輪にコイルスプリング採用のサスペンション

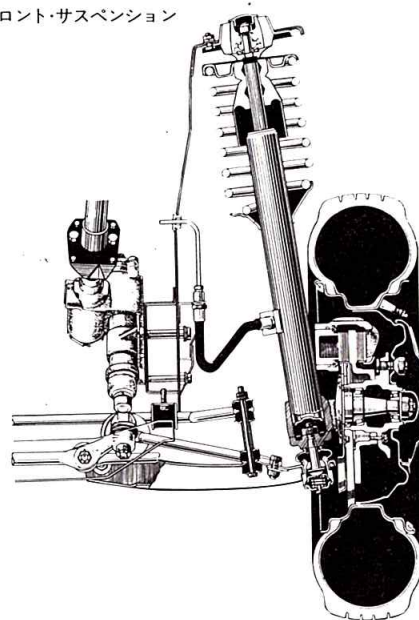
悪路に強く、ひとたびハイウェイに入ると、路面に吸いつくようにして疾駆するセリカのすばらしい走行安定性…その大きな鍵を握っているのが、このユニークなサスペンション機構です。

4輪にコイルスプリングを使用しているため悪路での見事な走破性は、乗っていても信じられないほどです。

フロントはマクファーソン・ストラットタイプのコイルスプリング。ストラットバー、スタビライザー使用の独立懸架方式。バネ下

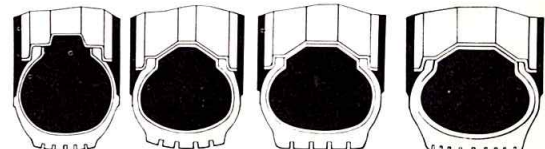
重量が軽く、横方向のロール剛性が高く、操向安定性はバツグン。騒音をボデーに伝えにくい構造です。リヤは4リンク・ラテラルロッドつきのコイルスプリング。前後、左右、上下方向の力を、それぞれアッパ・ロアのリンク、ラテラルロッド、コイルスプリングが分担吸収するという画期的な構造をもっています。そのためロードホールディングの確かさは目をみはるほど、セリカの快適な乗り心地の秘密もここに 있습니다。リヤショックアブソーバーは、減衰力性能が安定しているガス封入式 (GTVは複動筒型) で、乗り心地をいちだんと快適にしています。

フロント・サスペンション



エンジンに合わせ各種のタイヤを用意

1588ccツインキャブ・エンジンには6.45-13-4の偏平・チューブレスタイヤ。1588ccシングルキャブ、1407ccにも新たに5.60-13-4のチューブレスを採用。GTには6.45S-13-4の偏平タイヤ。GTVは185/70HR-13の超偏平・高速ラジアルを装着。(オプションについては見開きページ参照)



5.60-13-4 チューブレス 6.45S-13-4 偏平 165HR-13 ラジアル(オプション) 185/70HR-13 超偏平・高速ラジアル



まさに美しい野獣のイメージ。——

5 Types of Exterior

一瞬の出会いのうちに、見る者を強烈にひきつけてしまうセリカ。セダンからの変型でない美しいスタイル。トヨタの設計陣が、思いっきり理想のイメージをふくらませたカーデザインの結晶です。

横一文字にレイアウトされたニューフロントマスクのアクセント。尾灯・制動灯とリヤターンシグナルを分離し、視認性向上のためにグッとせり出した立体的なリヤ・コンビネーションランプ。リヤビラーにはフューエルキャップも新設され、りりしく成長したセリカ…いちだんとムードアップしたいでちです。あくまでも低い車高。大地を這うようなワイドな車幅。しなやかな筋肉を思わせる盛りあがったサイドライン。まさに、獲物をねらって息をひそめる野獣のイメージです。セリカのこの流れるようなボデーシルエットは、ラミナー・フロー・ラインと呼ばれ、空気力学をとことん追求して生み出されたものです。高速時の浮き上りを抑え、空気抵抗を極端に少なくしています。そのため横風にも強く、タイヤはがっちり路面をグリップ。荒天下のハイウェイを矢のように一直線の軌跡を描いて疾走します。



ST

あるときは、しなやかに。ときに猛々しく。



LT

白リボンタイヤはオプション



ET

5 Types of Exterior

セリカのなかのセリカ、トヨタを代表するGTカーの名声をほしいまにしてきた1600GT。いま、強力なライバルGTVが登場。華麗なGT、熱いGTV、両雄相対したDOHCマシン…セリカの頂点です。どちらも刺激的なブラック・ハニカムマスク。エンジンルームの熱気を吸い出す迫力の大型エア・スクープ。ボンネットの下にはソレックス2連装DOHC1588cc115psの強心臓が始動のときを待っています。最高速190km/h、ゼロヨン16.5秒。もちろんミッションは5段。〈GT〉装備の豪華さはすでに定評があります。パワーウィンドウ、AM/FMラジオ、厚さ6.3mmの安全合わせガラスのフロントウィンドウなどを標準装備。〈グランツーリスモ〉と呼ぶにふさわしい華麗なGTです。〈GTV〉Vは、誉れある勝利(VICTORY)のイニシャル。パワーユニットを同じくしながら、GTとはまるで性格を異にする異端の双生児です。野生的なハブキャップで飾られた185/70HR-13超偏平・高速ラジアル。専用の強化サスペンション。バリアブルレシオのステアリングギヤ。油温計も装着の、走りに徹したGTV。全身に男くささが漂う新しいセリカのデビューです。



“ノブブル”なGT。“ワイルド”なGTV。



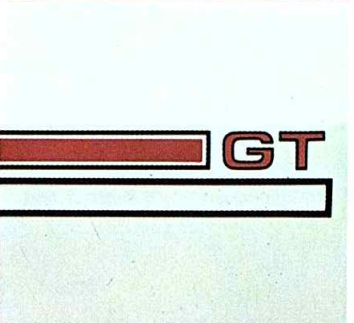
GTV

どこまでも精悍なGTVエクステリア…
闘志がむき出しの185/70HR-13超扁平・
高速ラジアル④、一角獣(UNICORN)をシ
ンボルに仕立てたサイドストライプ⑤、G
TVマークのダイレクトなアピール⑥な
ど熱気がいたるところにあふれています。



GT

GTエクステリアには、意匠のすみずみに
まで華麗なセンスが生かされています。
マグネシウムトーンの重厚な専用ホイー
ルキャップ④、サイドビューを緊張させる
ボデーストライプ⑤、誇らしげに輝くマー
ク・そしてエンブレム⑥も印象的です。







しずみ込むように着座。——

4 Types of Seat

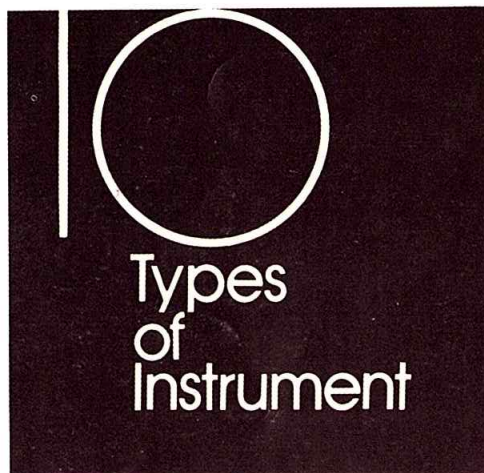
室内スペースの豊かさは外観からは想像もつかないほど。シート自体が低くセットされているためヘッド・クリアランスは十分。レッグスペースも余裕たっぷり、長身の方も楽にストレッチ・アーム姿勢がとれます。バケットタイプのフロントシートは、ヘッドレスト一体式。内部に金属バネを用いず、ゴム板バネを採用。うすいウレタンを何枚も重ねてあり、身体にジャストフィット…長距離ドライブにも疲れを感じさせません。前2席には自動巻込み式3点支持ベルトを装備。落ちついたムードのシートカラー。GT・GTVのシート表張りにはニットテープヤーンを採用。カスタム仕様にはファブリックを用いています。(デラックスは通気発泡レザー。ベーシックはビニールレザーを使用) しかもセリカのフロントシートはコンフォート・ゾーンの〈ミドル&ロー〉にセットされ、ピッチング、ローリングが少なく快適なツーリングが楽しめます。リヤシートの豊かさもセリカの大きな魅力です。フロントと同じくホルドのよいバケットタイプ。シート奥行は430mmと十分の余裕を持ち、背もたれの丈が高くヘッドレストを兼用。また前席裏にブックポケットを設けるなど、リヤには細かい神経が行き届いています。



プライベート・スペースにスッポリつつまれる。



瞬時の視線の動きも逃がさない。



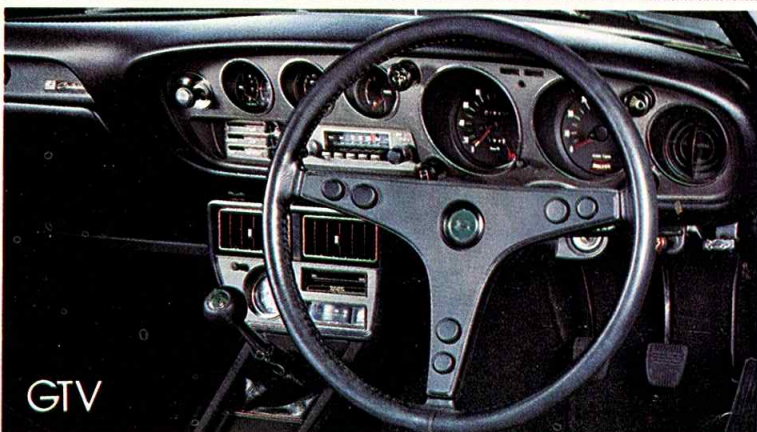
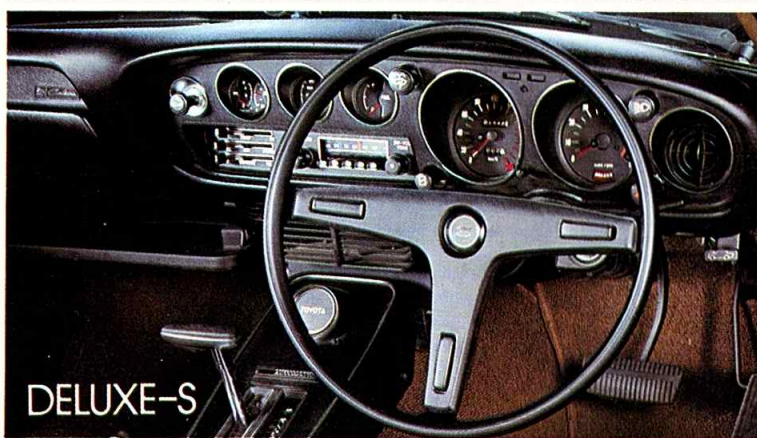
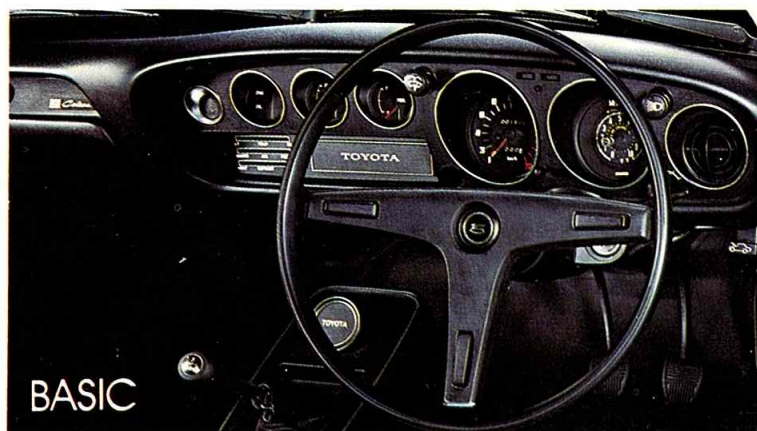
シートに腰を沈ませるだけで、何か熱い予感をさえ感じさせるセリカの運転席まわり。中央部が盛りあがり緊迫感をかもし出しているダッシュボードは、全面が厚いクラッシュパッドでおおわれています。

ドライバーの視線を待つかのように、すべてドライバー方向を向いている5つのメーター。全面無反射ガラスです。スイッチ・ノブ類は、3点式ベルトを装着しても楽に手の届く位置にレイアウトされています。スピードメーターには速度警報装置（オーバースピードにはチャイムが鳴る）を新装備。さらにカスタム以上のインテリアに、ノブ照明つきライト、ハザード、ワイパースイッチを採用。メーターランプと同じく、照度調節が可能です。

計器盤にまで延びた大型フルコンソールはカスタム以上。プッシュボタンを押さないとキーが抜けない2段階操作式セフティキーロックは全インテリアに新設。ハンドルから手を離さずに人さし指だけで操作できるターン・シグナル・レバー、車体中心から5センチほどドライバー寄りにセットされたシフト・レバー、長距離走行にものをいう左足の十分なレストスペース…こんなところにも乗員優先の思想が表われています。



コクピットと呼ぶにふさわしいインストルメント



①タコメーター…セリカの強心臓が生み出すハイパワー・高トルクを存分に引き出すためには欠かせない武器。6,500rpm以上はレッドゾーンを明示(7,000rpm以上)、オーバーランを未然に防ぎます。

(GT・GTV及びS・SWの名称がつくインテリアに装備)

②メモリー・メーター…中央のノブは2段階操作になっていて、2種類の数値にセットできます。ガソリン補給量、オイル交換の算定にお役立てください。

(S・SWの名称がつかないインテリアに装備)

③ゲージ式の電流・油圧計…2つのメーターを一体化。右側はバッテリーの充電放電を示します。左側はオイルの圧力をチェック。スポーティムードの本格装備。

(GT・GTV及びS・SWの名称がつくインテリアに装備)

④成型天井…各種の断熱遮音材を幾層もかさね、ルーフの形状に合わせて熱プレスで成型してあります。ヘッドクリアランスが大きく、高度の安全性を備えています。GT・GTVに専用仕様。

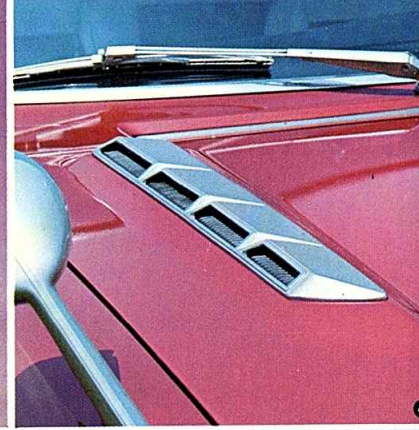
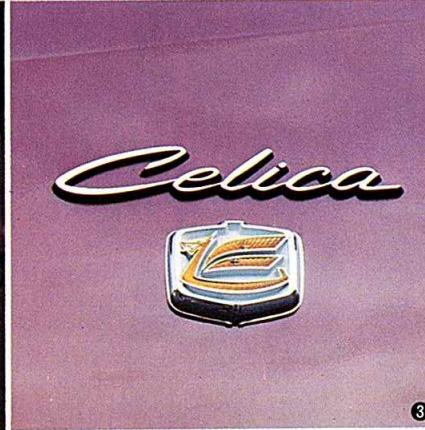
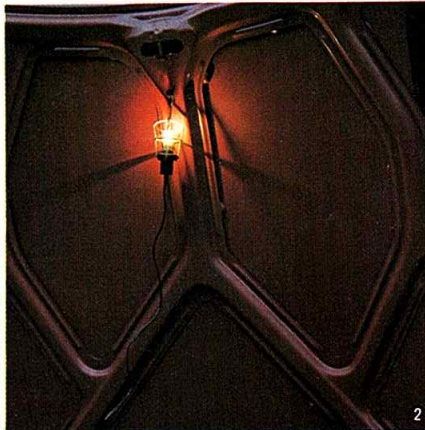
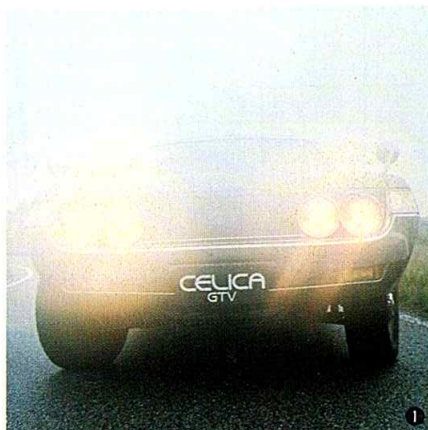


⑤横長ゲージ式油温計…GTVのコンソール内に専用装備されています。連続スポーティ走行の機会の多いGTVならではの本格装備です。

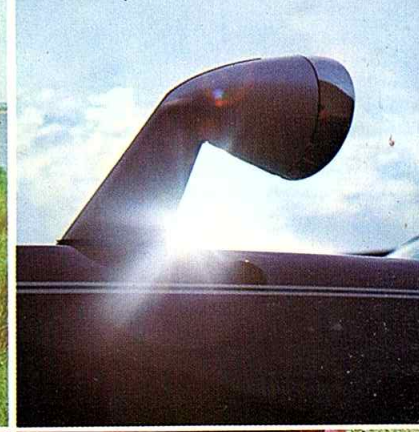
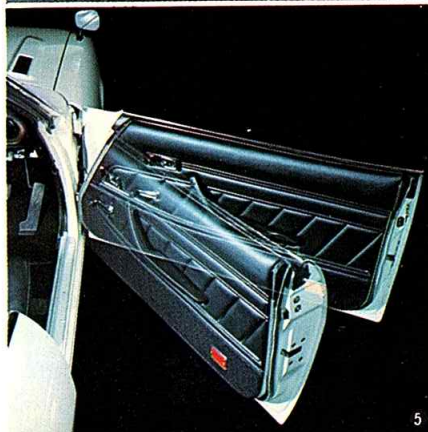


こまやかな心くばりがニクいほど。——

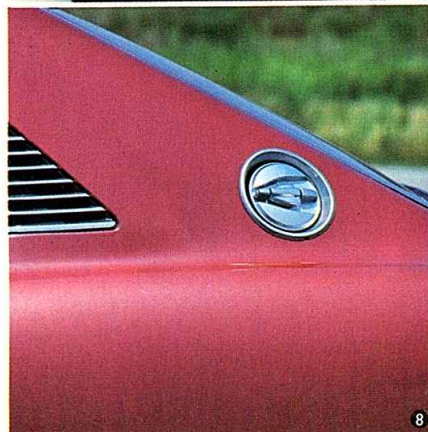
- ①ヘッドランプスイッチアース方式ヒューズ…ヘッドランプスイッチ間でショートしても焼損せずにランプが点灯し、夜間でも視界を失うおそれがありません。
- ②インスペクションランプ…夜間や暗いところでの点検に便利です。
- ③セリカ・シンボルマーク…天空を駆けめぐる飛竜がイメージテーマ。
- ④スケルトンタイプのワイパー…高速時の浮きあがりを防ぐ高性能型です。



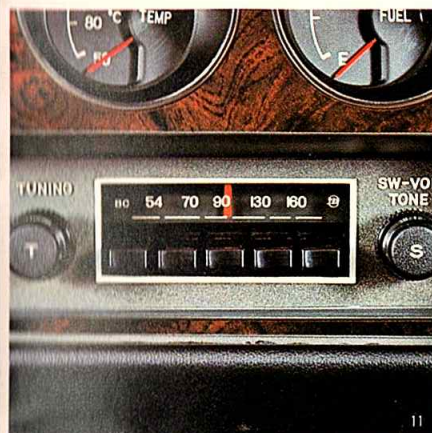
- ⑤2段階開きドア…狭いスペースでの乗り降りがスムーズ。ドアサイズが大きいので後席への移動も容易です。
- ⑥エラストマ・カラーバンパー…ボデーカラーと同色に塗装した合成ゴム製のバンパー。セリカだけのユニークなオプションです。ボデーとの美しい一体感が強調され、しかも弾力性に富み、低速時での衝撃を大幅に和らげます。
- ⑦可倒式砲弾型フェンダーミラー



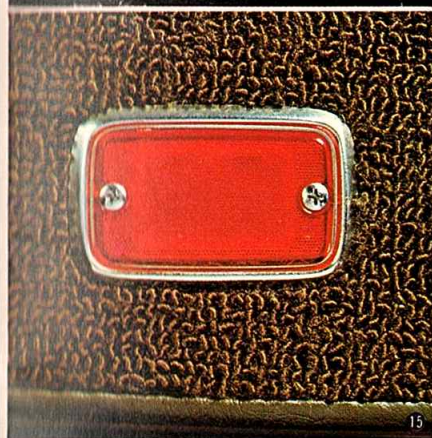
- ⑧新たにリヤクォーターパネルに設けられたガソリン注入口。安全な位置にセットされた燃料タンクは容量50ℓ。
- ⑨ホイールキャップ…立体感あふれるデザイン。セリカのたくましい足まわりを象徴しています。(写真はST用)
- ⑩床面がフラット、奥行きも深い大容量トランクルーム。スペアタイヤはトランクフロアに埋込式。かさばるレジャー用具もたっぷり積み込めます。



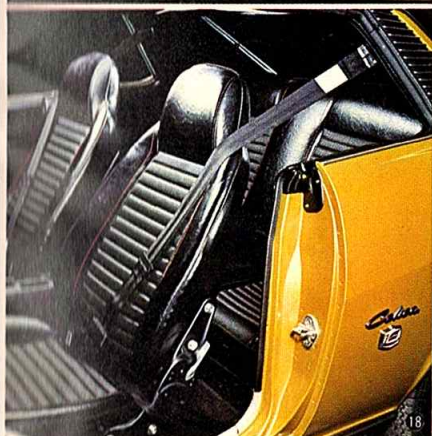
装備もスペシャルティ。安全もスペシャルティ。



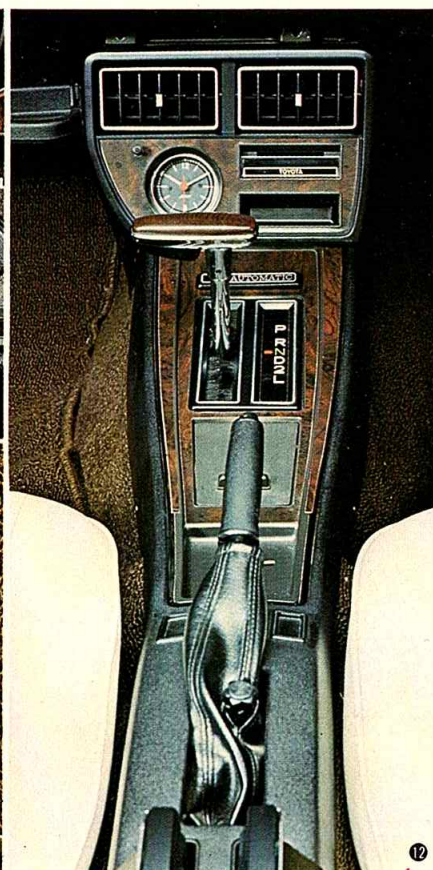
11



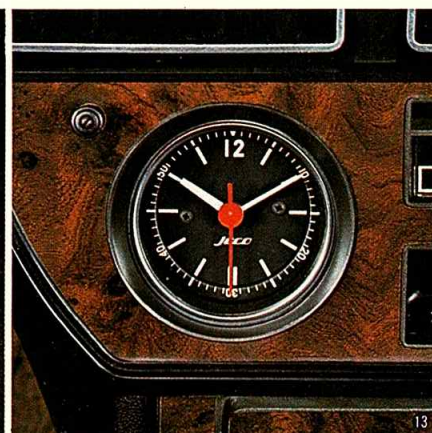
15



18



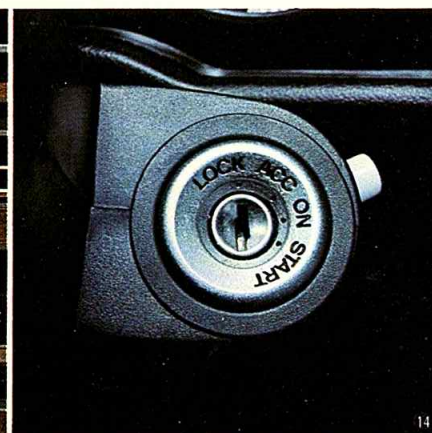
12



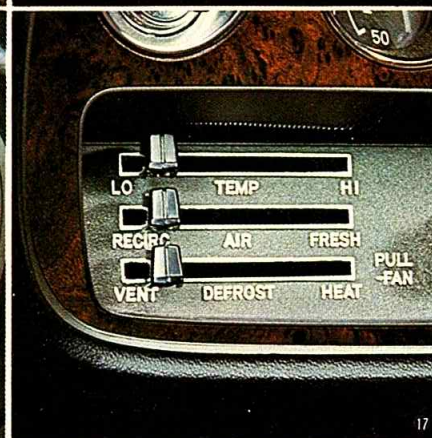
13



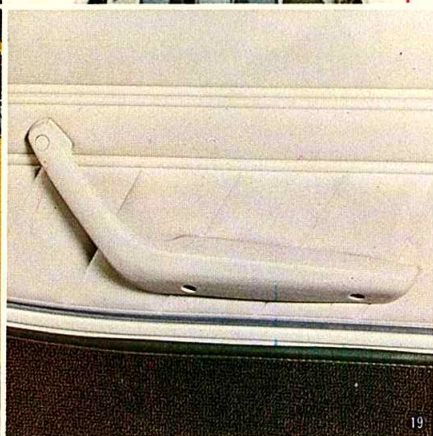
16



14



17



19



20



21

⑪高感度AMラジオ…5ボタン式。

GTにはAM/FMラジオを装備。

⑫新設計のフルコンソールボックス…ブーストベンチレーション（またはエアコン）吹出し口を内蔵。時計、灰皿、シートベルト格納ホルダーを組み込んであります。（GTVは）

⑬タイムリング付三針時計

⑭走行中のハンドルロックを防ぐ2段階操作式のセフティ・キーロック。

⑮カーテシランプ…足もとを明るく照らし、後続車に対してドア・オープンを知らせます。

⑯セカンダリーベンチレータ…計器盤左右に装備。ベンチレータ左下はノブ照明付きのハザードスイッチ。（ライト、ワイパースイッチにもノブ照明がつくようになっています）

⑰ヒーターの温度調整レバー…ヒーターはエア・ミックス・タイプと内外気切換式の使いわけが可能です。

⑱前2座席に装備された自動巻込式・3点式シートベルト…高速走行時には必ず装着してください。リヤ・シートベルト（2点式）はオプションです。

⑲ゆったりくつろげる大型のアーム・レスト。インサイド・ドアハンドルと兼用になっています。

⑳昼夜切換式の防眩ミラー

㉑グローブボックス下部に装備された発炎筒。5分間、炎を出しつづけます。

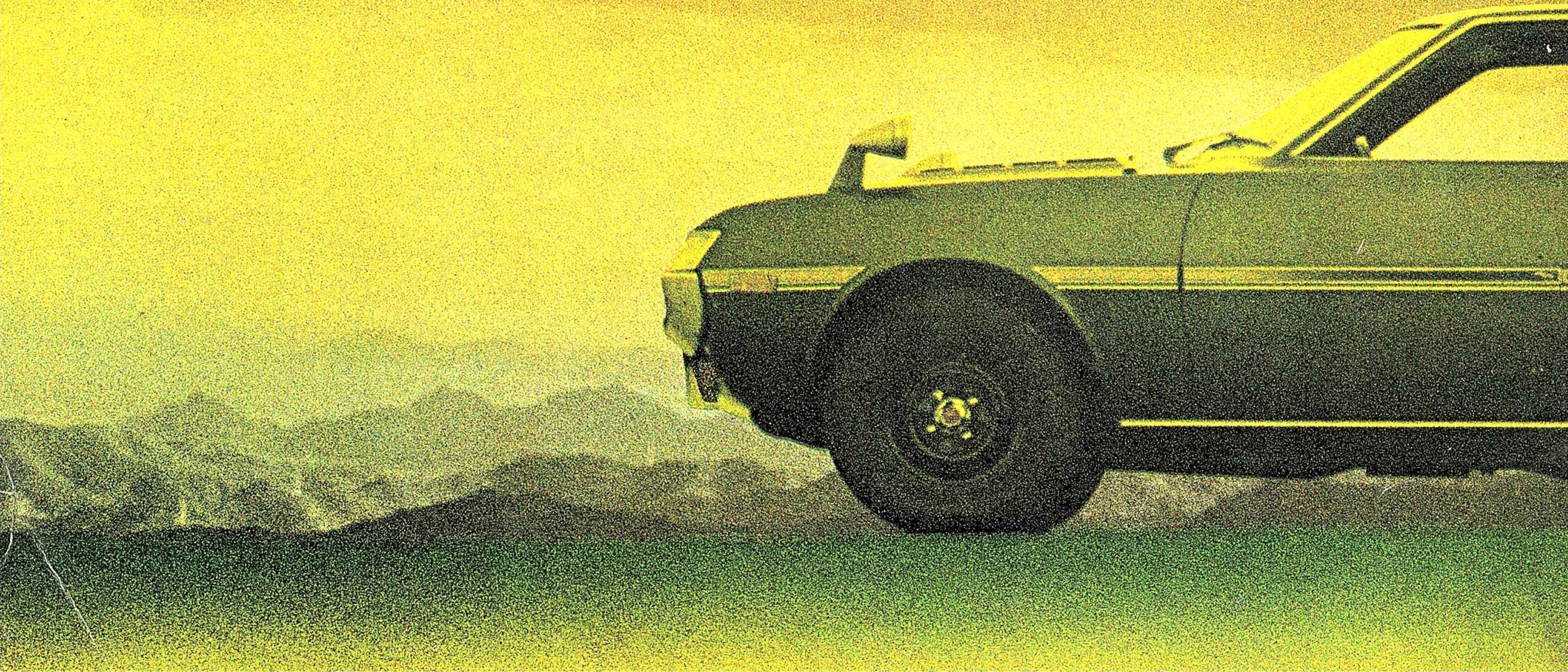
（注）エクステリア、インテリアの種類によって装備に差があります。最初の見開きページをご参照ください。

セリカ主要諸元表（ ）内はレギュラー仕様

エンジン	1400cc		1600cc			1600ccツインキャブ			1600ccDOHC・GT	1600ccDOHC・GTV
トランスミッション	4段フロア	5段フロア	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	5 段フロア	5 段フロア
型式	TA20 - K	TA20 - M	TA22 - K	TA22 - M	TA22 - H	TA22 - KZ (TA22 - KZR)	TA22 - MZ (TA22 - MZR)	TA22 - HZ (TA22 - HZR)	TA22 - MQ (TA22 - MQR)	TA22 - MQX (TA22 - MQXR)
●エンジン										
エンジン型式	T 型		2 T 型			2 T－B 型(2 T－BR 型)			2 T－G 型(2 T－GR 型)	
種類	水冷直列 4 気筒OHV									
シリンダー内径×行程mm	80.0×70.0		85.0×70.0							
総排気量cc	1,407		1,588							
圧縮比	8.5					9.4(8.5)			9.8(8.8)	
最高出力PS/rpm	86/6,000		100/6,000			105/6,000(100/6,000)			115/6,400(110/6,000)	
最大トルクkg・m/rpm	11.7/3,800		13.7/3,800			14.0/4,200(13.9/4,200)			14.5/5,200(14.0/4,800)	
キャブレター	2 バレル式シングルキャブレター					2 バレル式ツインキャブレター			ソレックス型ツインキャブレター	
ガソリタンクℓ						50				
ガソリン	レギュラー					プレミアム(レギュラー)				

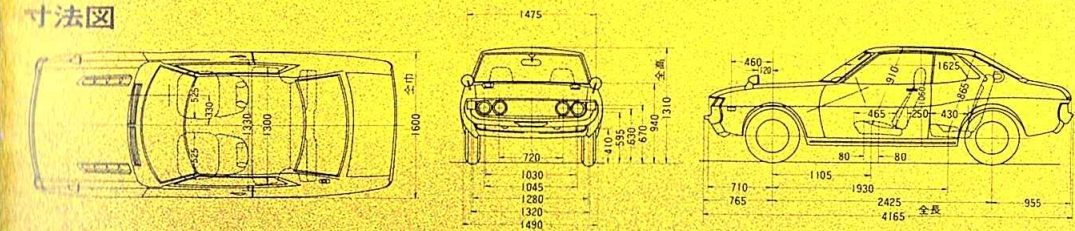
() 内は、新しく追加されたレギュラー仕様エンジン搭載の場合。

エンジン	1400cc		1600cc			1600cc ツインキャブ			1600ccDOHC・GT	1600ccDOHC・GTV
トランスミッション	4段フロア	5段フロア	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	5 段フロア	5 段フロア
型式	TA20 - K	TA20 - M	TA22 - K	TA22 - M	TA22 - H	TA22 - KZ (TA22 - KZR)	TA22 - MZ (TA22 - MZR)	TA22 - HZ (TA22 - HZR)	TA22 - MQ (TA22 - MQR)	TA22 - MQX (TA22 - MQXR)
●トランスミッション										
種類	前進 4 段 オールシンクロ	前進 5 段 オールシンクロ	前進 4 段 オールシンクロ	前進 5 段 オールシンクロ	前進 3 速 トヨクライト	前進 4 段 オールシンクロ	前進 5 段 オールシンクロ	前進 3 速 トヨクライト	前進 5 段オールシンクロ	前進 5 段オールシンクロ
変速比第 1 速	3.587	3.587	3.587	3.587	2.400	3.587	3.587	2.400	3.587	3.587
第 2 速	2.022	2.022	2.022	2.022	1.479	2.022	2.022	1.479	2.022	2.022
第 3 速	1.384	1.384	1.384	1.384	1.000	1.384	1.384	1.000	1.384	1.384
第 4 速	1.000	1.000	1.000	1.000	――	1.000	1.000	――	1.000	1.000
第 5 速	――	0.861	――	0.861	――	――	0.861	――	0.861	0.861
後 退	3.484	3.484	3.484	3.484	1.920	3.484	3.484	1.920	3.484	3.484
●シャシー										
クラッチ	型式	乾燥単板ダイヤフラム				――	乾燥単板ダイヤフラム		――	乾燥単板ダイヤフラム
	操作方式	油圧式				――	油圧式		――	油圧式
ディファレンシャル	型式	ハイポイドギヤ								
シャル	ギヤ比	4.100	4.300	3.900	4.111	4.111	3.900	4.111	4.111	4.111
プロベラシャフト		1 本プロベラシャフト				2 分割プロベラシャフト				
ブレーキ	前	ツリーディング式				ディスク式				
	後	リーディングトレーリング式								
サスペンション	前	マクファーソン・ストラット式コイルスプリング								
	後	4 リング・ラテラルロッド付コイルスプリング								
ステアリング	コラム 型式	リジッドタイプ							コラプシブル	
	ギヤ型式 とギヤ比	リサーキュレーティングボール式 18.1							18.0～20.5(可変式)	
タイヤ		5.60-13-4〔黒〕チューブレス				6.45-13-4〔黒〕チューブレス		6.45S-13-4〔黒〕		185/70HR-13〔黒〕



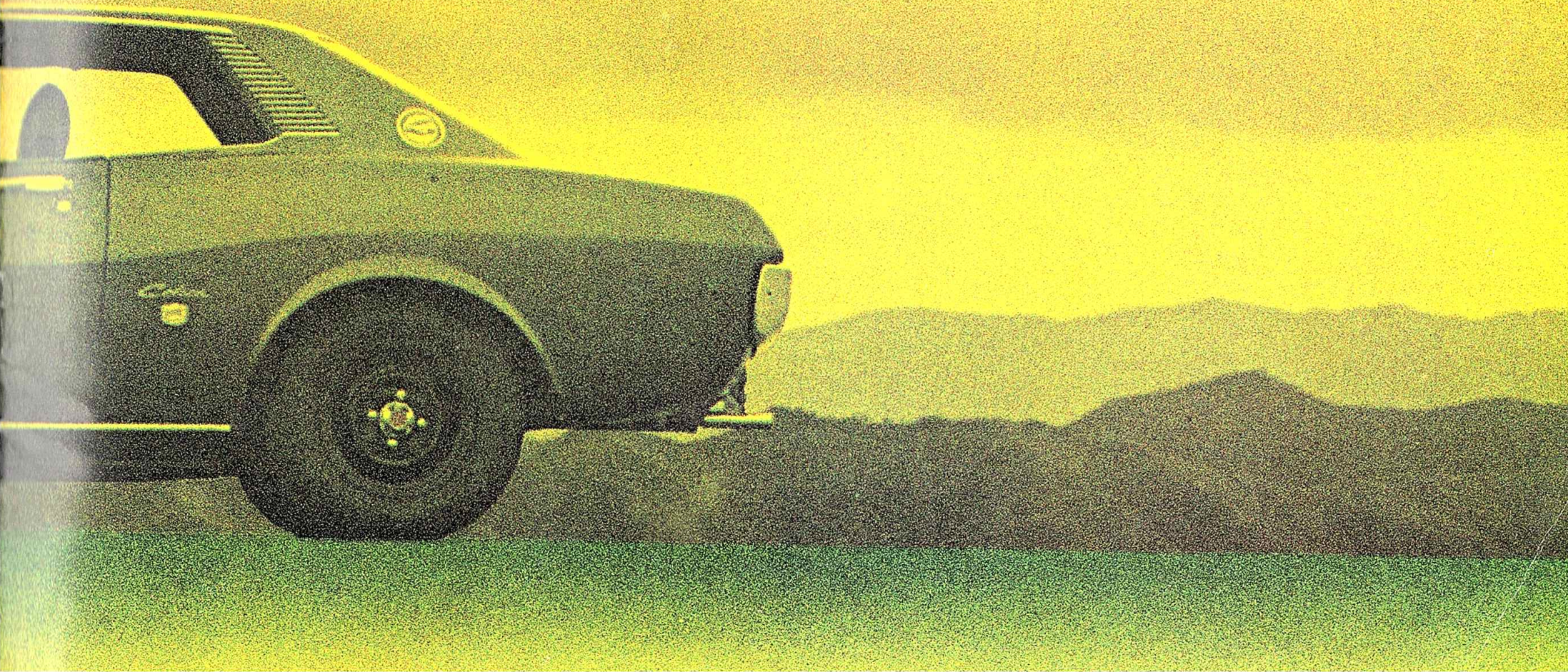
エンジン	1400cc		1600cc			1600cc ツインキャブ			1600ccDOHC・GT	1600ccDOHC・GTV
トランスミッション	4段フロア	5段フロア	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	5 段フロア	5 段フロア
型式	TA20-K	TA20-M	TA22-K	TA22-M	TA22-H	TA22-KZ (TA22-KZR)	TA22-MZ (TA22-MZR)	TA22-HZ (TA22-HZR)	TA22-MQ (TA22-MQR)	TA22-MQX (TA22-MQXR)
●性能										
最高速度(推定)km/h	165	170	170	175	160	175	180	165	190(185)	190(185)
登坂能力tanθ	0.50	0.53	0.57	0.61	0.57	0.59(0.58)	0.63(0.63)	0.58(0.57)	0.63(0.59)	0.61(0.58)
0→400m加速 sec.	18.1	18.0	17.6	17.4	19.8	17.2(17.3)	17.0(17.1)	19.5(19.6)	16.5(16.6)	16.5(16.6)
燃料消費量(定地)km/ℓ	19.5	20.0	19.0	20.0	16.5	18.5	20.0	16.5	16.5	16.5
最小回転半径m	4.8								5.0	

寸法図



エンジン	1400cc		1600cc			1600cc ツインキャブ			1600ccDOHC-GT	1600ccDOHC-GTV		
トランスミッション	4段フロア	5段フロア	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	4段フロア	5段フロア	3速フロア トヨクライト	5 段フロア	5 段フロア		
型式	TA20-K	TA20-M	TA22-K	TA22-M	TA22-H	TA22-KZ (TA22-KZR)	TA22-MZ (TA22-MZR)	TA22-HZ (TA22-HZR)	TA22-MQ (TA22-MQR)	TA22-MQX (TA22-MQXR)		
● 寸法												
全長	mm	4,165										
全幅	mm	1,600										
全高	mm	1,310								1,300		
室内	mm	長	1,625									
		幅	1,330									
		高	1,060								1,070	
フロントシート・ヘッドクリアランスmm		910									920	
リヤシート・ヘッドクリアランスmm		865										
ホイールベースmm		2,425										
トレッド	mm	前	1,280								1,300	
		後	1,285								1,305	
最低地上高	mm	175		170						165		
● 重量												
車両重量kg		890	890	895	895	910	900	900	915	955	965	
定員 人		5										

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。





トヨタカー・広島 株式会社

本社	広島市中島町2番24号	TEL広島④2111
中営業所	広島市中島町2番24号	TEL広島④2111
東営業所	広島市東雲3丁目11番22号	TEL広島⑥25682
西営業所	広島市庚午北4丁目7番27号	TEL広島⑦9139
五日市営業所	佐伯郡五日市町美濃里2丁目2番29号	TEL五日市②2286
矢野センター	広島県安芸郡矢野町住吉	TEL矢野⑧1211
北営業所	安佐郡佐東町八木	TEL八木2074
三次営業所	三次市十日市町京蘭寺2987	TEL三次③5108
呉営業所	呉市三条3丁目3-9	TEL呉②1541
広営業所	呉市広町文化新聞1061ノ1	TEL呉⑦2205
竹原営業所	竹原市下野町上中通3111の3	TEL竹原②1021
福山支店	福山市東深津町南一の丁991の7	TEL福山②3721
福山東営業所	福山市東深津町字北八の丁	TEL福山②3422
尾道営業所	尾道市正徳町30番7号	TEL尾道②9201
三原営業所	三原市古浜町22番1号	TEL三原②4168
府中営業所	府中市中須町字上家元(産業道路筋)	TEL新市⑤2727

